
岐阜県立岐阜農林高等学校

学校長

谷 基

学校住所

本巣郡北方町北方 150

電話 058-324-1145

1 会議名 令和3年度 岐阜農林高等学校 学校運営協議会 (第3回)

2 開催日時 令和4年1月21日 (金)

3 開催場所 書面開催

4 参加者

会 長	住田真佐子	北方町民生委員
副 会 長	河合美佐子	北方町立北方中学校長
委 員	村田 明治	岐阜市立岐阜西中学校長
	戸村 和夫	本巣市立糸貫中学校長
	所 紗也香	大垣共立銀行ぎふ県庁支店長
	伊藤 智美	本校育友会長
学 校 側	谷 基	校長
	水野 泰孝	教頭
	村上 宏俊	教頭
	中山恵美子	事務部長
	大坪 尚子	教務主事
	荻田 重睦	生徒指導主事
	川島 茂樹	進路指導主事
	辻 浩幸	農場長

5 会議の概要 (協議事項)

(1) 自己評価について

意見1: ICT機器が、個別の学習支援やオンライン学習など、有効に活用されているのがよい。

意見2: いじめや心の悩みを抱える生徒に対して組織的に、迅速かつきめ細かく指導されているのがよい。

意見3: 生徒ならびに保護者の満足度を高めるため、今後もきめ細かな対応とコミュニケーションを大切にした学校運営をお願いしたい。

意見4: いじめ関連にはいつも心配をしているが、先生がよく声をかけていただけるため、ありがたく思っている。

意見5: コロナ禍で特別活動や農業体験、国際交流など制限された事例が多くあると思う。校外の者にとっても、生徒の活躍する姿を直接みることができず残念に思っている。

(2) 校則の見直しについて

【令和4年度生徒指導に関わる規程の改正について】

- 意見1：時代や社会情勢など昨今の状況を踏まえつつ、生徒自ら考えることができるよう配慮されていることがよい。
- 意見2：自分たちが守るべきことは何かを生徒とともに考えていくことが大切ではないかと感じている。
- 意見3：生徒の規範意識や学校の秩序を大切にしつつ、「多文化共生社会で生きる」という視点も大切にされてはどうかと思う。
- 意見4：自分たちも経験してきた思春期を過ごす生徒たちを理解してやることも一つの解決になるのではないかと考える。

【頭髪指導について】

- 意見1：生徒や保護者に、指導の意図が伝わる内容になっている。
- 意見2：文字だけでなく写真もあり、わかりやすくよい。
- 意見3：様々な制約がある高校生活だが、枠を外れた時の自分自身の在り方を学んでいるのだと生徒には気づいてほしい。
- 意見4：白髪に悩む生徒に配慮し、「着色」については要相談としてはどうか。

(3) スクール・ポリシーについて

- 意見1：学校運営の根幹をなすものであり、学校教育のあらゆる活動を共通の視点で評価するうえで、とてもわかりやすい内容になっている。
- 意見2：我が子が、将来の夢について現実的には厳しい道であるものの、挑戦したいと決意できたのは、実験・実習を通じた学習のおかげだったと思う。
- 意見3：本校の魅力あふれる素晴らしいスクール・ポリシーだと考える。
- 意見4：生徒の立場に立ってよりよい学校生活を生み出すためには、校訓とは別に、こうした視点は大切なものだと考える。
- 意見5：このスクール・ポリシーをもとに「どんな生徒に、どんな場面で、どんな指導をしたのか、その結果どうなったのか」といった指導事例や、生徒がこのスクール・ポリシーを受け止めて、どんな営みを繰り広げたのか、といった視点で学校評価の中身をとらえ直すことで、スクール・ポリシーの必要性が確かめられると考える。

6 会議のまとめ

新型コロナウイルス感染症まん延防止等重点措置の指定を受け、書面開催とした。

委員には、課題研究発表等を参観いただく予定がかなわず残念であったが、新聞記事等で生徒の活躍を紹介することで、概ね理解を得られた。

校則の見直しや、スクール・ポリシーについても、承認された。